

年間指導計画案 第2学年

※予備教材

●基本発問 ◎中心発問

月	掲載箇所	教材タイトル	主題名	ねらい	主な発問※中心発問は◎で記載	評価の観点
4月	P80	C-(10)遵法精神、公德心  マナーとルール	マナーに込められた思い	法やきまりは自分自身や他者の生活や権利を守るためにあり、それを遵守することの大切さについて気付き、積極的に実践していこうとする意欲と態度を育む。	◎ルールを設けることで大成功に見えたにもかかわらず、住民からの意外な答えを聞いて職員たちはどのように思ったでしょうか。 ●「マナーからルールへ。そして、マナーへ。」には、どのような願いが込められているでしょうか。 ●あなたは、ルールやマナーを守るには、どのような考えが大切だと思いますか。	法や社会のルールの意義を理解し、それを進んで守ろうとするとともに、そのよりよい在り方について自分の考えを持ち、規律ある安定した社会の実現に努めようとする意欲が高まっている。
	P124	C-(15)より良い学校生活、集団生活の充実  15分間のクリーン大作戦	学校生活の充実	自らの所属する集団の目的や意義を理解するとともに、集団の在り方について、その一員として多様な視点で考えを深め、協力し合って集団の向上に努めようとする意欲と態度を養う。	◎ぼくは生徒会の人たちのクリーン作戦をどう思っていたでしょう。 ●ぼくがクリーン作戦に参加したのはなぜでしょうか。 ●明日はだれかを誘ってみようかと思うようになったのは、どうしてでしょうか。	教師や学校の人々との人間関係を築き、学級や学校の一員としての自覚を持ち、協力し合ってよりよい校風をつくろうとする意欲が高まっている。
5月	P40	B-(6)思いやり、感謝  百歳の詩人	しなやかに生きる	思いやりの心で人と接するとともに多くの人々の善意や家族の愛情により現在の自分があることに感謝し、それに素直に応えようとする心情を育てる。	●夫に先立たれ、一人暮らしをするようになったトヨさんは、どんな思いで日々をすごしていたのでしょうか。 ◎優しさと励ましにあふれたトヨさんの詩が、多くの読者を獲得しているのはどうしてでしょうか。 ●トヨさんは創作活動ができることを、どのように感じていますか。	思いやりや感謝の心をもって生きる主人公を通して、家族や周囲の人々に支えられ、日々の生活や自分があるという気持ちを高めている。
	P16	A-(2)節度、節制  ネット将棋	「負けました。」を通して考える節度、節制	自らの生き方を正し、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活の実現に努めようとする実践意欲と態度を育てる。	●目に見えない相手とどう向き合うかで、自分が試されているというのはどういうことでしょうか。 ◎三人を見ていて、僕が笑えなかったのはどうしてでしょう。 ●僕は今後どのような行動をとっていくでしょう。	主人公の行動を通して、他者との向き合う際の節度ある態度についての考えを持っている。
	P98	C-(12)社会参画、公共の精神  ※ロックンローラー	地域社会への参画	地域社会の一員としての自覚を深め、地域を支えてきた先人や諸先輩を尊敬し感謝の念をもって、地域社会の発展に努めようとする心情を育てる。	●潤ちゃんは、どのような思いでヒロに仲間を集めるような声をかけたのでしょうか。 ●雲をつかむような話だったと思っていたが、活動していくうちにどんなことに気づいていったのでしょうか。 ◎ヒロが、世代の違う人達との話が段々楽しくなって、他の友達にも声を掛けてみようと思ったのは、どうしてでしょうか。	自分が生きている社会や国をよりよくするために、積極的に参加しようとする気持ちを高めている。
	P43	B-(7)礼儀  「道」の文化	礼儀の意義	礼儀の精神は伝統として受け継がれていることを知り、心情面を整えることによって形として外に表すことができることを理解するとともに、これを模索し実行する実践意欲と態度を育てる。	●（また、やってしまった……。）と心の中でつぶやいた卓也はどんなことを考えていたのでしょうか。 ◎卓也はなんだか身が引き締まり、すがすがしい気持ちになったのはどうしてでしょうか。 ●礼儀作法について、どのように考えていったらよいか、話し合ってみま	礼儀の意義について理解し、時と場に応じた適切な言動をしようとする意欲や態度に繋がる考えを持っている。
	P184	D-(22)よりよく生きる喜び  二人の剣士	よりよく生きる喜び	人間の心には強い部分も弱い部分もあり、弱さを自覚した時に生まれる気高さを理解し、人間として誇りある生き方をしようとする意欲を育てる。	●泣いているチームメイトの輪に入れず、会場の隅で立ちすくんでいる僕は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎僕の涙がとどまらずあふれたのはどうしてでしょうか。 ●僕は全国大会の後、どのように変わっていくのでしょうか。	己の弱さや醜さを自覚し、それを克服してよりよく生きていこうとする意欲と態度についての考えを持っている。
	P25	A-(3)向上心、個性の伸長  ワン・ステップ	自分を伸ばす	短所も自分の特徴であることを踏まえつつ、かけがえない自己を肯定的に捉え、自己との対話を深めつつ、自分自身を向上させようとする意欲を育む。	◎孝の話聞いた俊樹が、孝に比べて自分はこのままでよいかと思ったのはどうしてでしょうか。 ●兄の言葉の意味がどのように分かりかけてきたのでしょうか。 ●僕は、どのようにかわっていけばよいのでしょうか。	将来に向けて自己を見つめ、自己の向上を目指し、充実した生き方をしようとする意欲や態度に繋がる考えを深めている。

6月	P138	C-(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 日本にオリンピックを呼んだ男	国の発展を願って	国際社会と向き合い、我が国の一員としての国を愛し自覚と責任を持って、国際貢献に努めようとするを大切に思う心情を育てる。	●全米水泳選手権での日本チームの活躍を、国民はどのように感じていたのでしょうか。 ◎和田が、日本のオリンピック招致のために、私財を擲ってまで力を尽くしたのはどうしてでしょうか。 ●一九六四年、東京オリンピックの開会式を人々はどうのような思いで迎えたと思いますか。話し合ってみましょう。	本人としての自覚をもって国を愛し、新しい文化の創造に貢献するとともに、国家及び社会の形成者として、その発展に努めることのよさについての考えを深めている。
	P112	C-(13)勤労 加山さんの願い	奉仕の気持ち	ボランティア活動は、ボランティアする人と受ける人とが対等の立場の気持ちになることの大切さや、社会貢献に伴う喜びが自らの生きがいや充実感につながることに気付き、社会への奉仕の精神を大切にしようとする心情を育む。	●中井さんとの会話から、加山さんが気づかされたことは、どんなことでしょうか。 ◎加山さんが田中さんに謝らなければならないと思ったのはどうしてでしょうか。 ●あなたはボランティア活動に、どのような気持ちで参加しようと思いますか。	勤労の尊さや社会における自分の役割や将来の生き方について、自分の考えを深めている。
7月	P133	C-(16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 受け継がれた夜	伝統文化の継承	郷土の伝統と自己との関わりに気付き、地域の一員としてその発展に貢献しようとする意欲を育む。	◎私はどのような気持ちで、祭りの日に故郷を訪れたのでしょうか。 ●明夫が「おじさんの言っていたことが、分かったぞー」と言うことができたのは、どうしてでしょうか。 ●地域祭りは、人々にとってどのような意味があるのでしょうか。	郷土の伝統や文化を大切に、体験することを通して、そのよさに気付き、社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、発展に努めていこうとする意欲が高まっている。
	P96	C-(11)公正、公平、社会正義 こんなとき、どうしたらいいの？	障害者差別解消法	世の中のあらゆる差別や偏見をなくすよう努力し、望ましい社会の実現に積極的に努めようとする実践意欲と態度を育む。	◎めぐみさんを見かけたら、あなたはどうしますか？また、周りの環境で、改善できることはありませんか？	公のことに自分のこととの関わりや社会の中における自分の立場に目を向け、「見て見ぬふりをする」や、「避けて通る」という消極的な立場ではなく、社会をよりよくしていこうとする意欲が高まっている。
	P58	B-(8)友情、信頼 昭和の大スターと平成の大スター	信頼	互いに認め合い尊重することで、生涯にわたり尊敬と信頼に支えられた人間関係を継続していくことのすばらしさに気付き、それを実践していこうとする意欲と態度を育てる。	●長嶋監督と松井選手は、それぞれ相手に対してどのような思いをもって、この二十年間を過ごして来たのでしょうか。 ◎松井選手が長嶋監督との出会いを、人生で、“最高の出会い”と語ることができたのはどうしてでしょうか。 ●偶然の出会いを最高の出会いにするためには、どんなことが大切か考えてみましょう。	互いに尊重し、励まし合い高め合いながら信頼深めていく関係について、自分の考えを持っている。
9月	P33	A-(5)真理の探究、創造 僕の後ろに道は出来る	芸術への探究	苦悩ながらも自らの芸術の道の創造を求め続けた先人の生き方を見つめることを通して、わからないことを謙虚に受け止めて探究し続け、真理や真実を求めつつ、好奇心をもって意欲的に学び、工夫して新しいものを創造していこうとする心情を育む。	●光太郎が求めていた芸術とは、どのようなものだったのでしょうか。 ◎作品を発表せず酒びたりの生活に落ちていた光太郎が「道程」を発表し、ロダンを乗り越え、独自の作品をつくりあげることができたのは、どうしてでしょうか。 ●光太郎はどのような思いで智恵子の像を掘り続けたのでしょうか。	現状に甘んじることなく、より高い目標を目指し着実に歩んでいく生き方について、自分の考えを持っている。
	P70	B-(9)相互理解、寛容 あなたが見えているもの	異なる見方、考え方	他者との話し合いを通して、いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、自分とは異なる他者の見方や考え方から学ぼうとする意欲と態度を育てる。	◎見え方以外に違いを感じることに、どんなことがあるでしょうか。 ●日常の生活の中で、考え方の違いに気づいたことはありますか。それはどんなことでしたか。話し合ってみましょう。	いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、謙虚に他者から学び、自らを高めようとする意欲を持っている。
	P108	C-(13)勤労 繁盛のためには	勤労の意義	先人の生き方から学び、勤労がもたらす社会貢献の成就感や充実感について考えを深め、勤労を通して自己の役割や責任を積極的に果たそうとする実践意欲や態度を育てる。	◎常安の「度を越せ」というエピソードをどう思いますか。 ●えつことゆうたが、サンおっちゃんから学んだことは、どんなことだったでしょうか。 ●えつことゆうたは、どんな学園祭でどんな工夫をしたのでしょうか。	仕事に没頭し、勤労を通して社会に貢献しようとするということを実感し、充実した生き方を追求することの大切さについて、考えを持っている。

	P148	C-(18)国際理解、国際貢献  白菊	平和な世界をつくる	他国の伝統と文化を尊重し、我が国の伝統と文化に誇りを持ち、国際社会の一員として世界の平和と人類の発展に貢献するという理想を抱き、その理想の実現に向けて自らの責任や役割についての考えを深めようとする心情を育む。	●真珠湾での花火の打ち上げの構想には、どのような思いが込められていたのでしょうか。 ◎真珠湾での「白菊」の打ち上げが実現したのは、どうしてでしょうか。 ●「白菊」の打ち上げによって、両国民はどのような考えをもっていくのでしょうか。	世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、世界の平和と人類の発展に貢献するという理想を抱き、その理想の実現に努めることについて、気持ちを高めている。
10月	P48	B-(8)友情、信頼  リョウとマキ～Triangle Zone～	悩みと葛藤	互いに励まし合い高め合い信頼できる人間関係を築くとともに、異性への理解を深め、悩みや葛藤を克服しながら人間関係を深めようとする実践意欲と態度を育てる。	◎圭一から打ち明けられた時、諒はどんなことを考えていたのでしょうか。 ●ボードに当たったバスケットボールは、どうなればよいと思いますか。またそれはどうしてですか。 ●諒は、今後どうすればよいのでしょうか。	主人公の悩みや葛藤を通して、異性についての理解や友との信頼関係を深めようとする気持ちが高まっている。
	P104	C-(12)社会参画、公共の精神  秀明の初ボランティア	知ることからはじまる社会づくり	現代社会の課題を知り、よりよい社会を実現するために、どのように連携すべきかについて多様な見方、考え方から学ぶことを通して、進んで社会に参画し社会のとの関わりを大切しようとする心情を育む。	◎ホームレスのことを知った秀明は、どんなことを思ったのでしょうか。 ●秀明が夜回りの活動に参加したいと思ったのはどうしてでしょうか。 ●秀明の心がなんだか軽くなったような気分になったのは、どうしてでしょうか。	社会生活において、一人一人が共に手を携え協力し、誰もが安心して生活できる社会をつくっていくという態度について、自分の考えを深めている。
	P92	C-(11)公正、公平、社会正義  キスからもらった勇氣	友好の絆	現実の社会における矛盾や葛藤に対し、単に現状を諦めて見過ごすのではなく、正義と公正さを重んじるその解決に向けて協働し、国や立場を越えて誰に対しても公平に接しようとする心情を育てる。	◎ポーランドの孤児達を受け入れたり、ボランティアの申し入れが殺到した背景には、どのような考えがあったのでしょうか。 ●一人の看護師の優しいキスには、どんな思いが込められていたのでしょうか。 ●七十年後、日本の大震災の救援活動にポーランドがいち早く参加したのは、どうしてでしょうか。	自分と同様に他者も尊重し、誰に対しても分け隔てなく公平に接しようとする考えを深めている。
	P13	A-(1)自主、自律、自由と責任  パートリーダー	自分のできることを考える	自分の行為が及ぼす結果について考え、自らを律し、自分や集団に対して誠実に向き合い、責任ある行動をとるための判断力を養う。	◎教室を飛び出していった真人は、どんなことを考えていたでしょう。 ●パートリーダーとして何もしようとしなかった自分が急に情けなく思えたのはどうしてでしょう。 ●「でも……。」に続く真人の言いたいことを考えてみましょう。	主人公のパートリーダーの役割や責任について考え、自ら適切な判断のために考えを深めている。
11月	P128	C-(16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度  よ～いや、さ～	祭りに込められた魂	郷土の先人の思いに触れ感謝の心をもち伝統と文化を大切に、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し進んで継承しつつ郷土の発展に努めいこうとする意欲と態度を育てる。	●現地では、郷土の偉人の学習がされていたり、盆踊り唄と踊りが伝承されているのはどうしてでしょうか。 ◎盆踊りの興りについて知った筆者が歌声を聞いて、両目をうるませたのはどのような思いからでしょうか。 ●女子生徒たちの殉職者への感謝の想いとは、どのようなことか話合ってみましょう。	郷土の伝統や文化を大切に社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、郷土を愛することを大切にする意欲を高めている。
	P119	C-(14)家族愛、家庭生活の充実  母のアナウンス	働く母の姿に学ぶ	自分と家族との関わり、家庭生活の在り方が人間としての生き方の基礎であることを十分に理解するとともに、父母を敬愛し家庭生活を営む上で自分はどのような役割を果たせば良いのかを考えること大切に思う心情を育てる。	●友達のかの話を聞いて、かずみはどんなことを考えたのでしょうか。 ●偶然乗り込んだバスで母のアナウンスを聞いたかずみは、どんな気持ちになったでしょうか。 ◎母が運転を再開した時には、自然と涙が頬を伝っていたのは、どうしてでしょうか。	父母を敬愛する気持ちを深め、家族の在り方についての考えを深めている。
	P86	C-(10)遵法精神、公德心  二通の手紙	きまり	自他の権利を大切に、義務を果たすことで、互いの自由意志が尊重され、結果として規律ある安定した社会が実現することに気付き、社会の秩序と規律を自ら高めていこうとする意欲と態度を育てる。	●二人の姉弟を入園させた元さんをどう思いますか。 ◎この年になって初めて考えさせられることは、どんなことだったでしょうか。 ●元さんが晴れ晴れとした顔で身の回りを片付け、自ら職を辞し、職場を去って行ったのはどうしてでしょうか。	法やきまりは自分自身や他者の生活や権利を守るためにあり、それを遵守することの大切さを理解し社会の秩序と規律を自ら高めるようとする意欲を持っている。

	P172	D-(21)感動、畏敬の念  いのり	御仏供杉が教えてくれること	豊かになったことで忘れられたものが何かを考え、わたしが御仏供杉の前で言葉を失った時の心情を感じることを通して、感動や畏敬の念を感じようとする態度を育てる。	●何代にもわたって受け継がれていたいりとは、どんないりでしょうか。 ●わたしが御仏供杉の前で言葉を失ったのはなぜでしょうか。 ●あなたが自然の中で心を動かされたことを話し合ってみましょう。	然る生命を感じ取り、自然との心のつながりを見出して、人間の力を越えたものを素直に感じ取り、畏敬の念を深める気持ちが高まっている。
12月	P154	D-(19)生命の尊さ  コンスタンチン君 命のリレー	生命を救おうとする努力	生命の危機に際して、人々がその生命を救おうと懸命に努力する姿から、生命の尊さ、命の意味を深く考えようとする心情を育む。	●もう治療の手立てがないことを伝えられた両親はどのような思いがあったのでしょうか。 ◎コンスタンチン君が生死のせとぎわを無事にのりこえられたのは、どうしてでしょうか。また、そこには人々のどのような思いがあったのでしょうか。	生命は、決して軽々しく扱われてはならないかけがえのない大切なものであって自他の生命を尊重しようとする考えを深めている。
	P181	D-(22)よりよく生きる喜び  足袋の季節	弱さの克服	誰もが心の中に持っている、自己の弱さや醜さに向き合い、やすきに流されることなく自己の強さ、気高さを育む。	●わたしがおばあさんを小樽局にたずねたのはなぜでしょうか。 ●死が絶対なものであると感じたのは、わたしのどのような思いからでしょうか。 ◎あのおばあさんが、わたしにくれた心を今度は、わたしが誰かにさしあげなければならないと思えるようになったのはどうしてでしょうか。	人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、よりよく生きることに喜びを見いだすことについて考えを深めている。
1月	P160	D-(19)生命の尊さ  キミばあちゃんの椿	人間の生きる意味	生命の尊さを理解し、かけがえない生命を精一杯生きようとする道徳的実践意欲を培う。	●裕介は、病弱な自分を広瀬淡窓に重ねてどのように思ったのでしょうか。 ●万善簿をやってみようと言い出したのは、どうしてでしょうか。 ◎キミばあちゃんは、椿を例にどのようなことを伝えたかったのでしょうか。	生命の偶然性、有限性、連続性に気付き、自らの生命の大切さを自覚するとともに、他の生命を尊重しようとする意欲が高まっている。
	P64	B-(9)相互理解、寛容  だから歌い続ける	異なる個性の尊重	人間が相互に個性や立場を尊重し、異なる個性を謙虚に受け入れ、誰もが様々な立場に立って個性を発揮することのよさと、相手や場面が変わっても寛容の心をもち謙虚に学ぶことを大切にしようとする心情を養う。	●先生は、私のことをどのように受けとめていったのでしょうか。 ◎先生が私に伝えたかったことはどんなことでしょうか。 ●私はこの後、どのように変わっていくのでしょうか。	互いの持つ異なる個性を見付け、違うものを違うと認め、個性や立場を尊重することが自分の人生にとってどのような価値をもつのか考えるとともに、誰もが様々な立場に立って個性を発揮することのよさについて深めている。
	P74	B-(9)相互理解、寛容  ※言葉の向こうに	コミュニケーション	いろいろなもの見方や考え方から学び、自分自身を高め、他者と共に生きるとし自制を伴った気持ちで行動するための判断力を育成する。	●ネット上で非難され、真っ暗な世界に一人突き落とされたみたいと感じた加奈子は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎コミュニケーションをとるうえでの配慮として、どのようなことが考えられますか。	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、よりよい人間関係を築くためには、時には毅然とした言葉や態度も必要であることを理解し、自己を高めようとしてよりよい判断をしようとしている。
	P54	B-(8)友情、信頼  雨の日のレストラン	友情の尊さ	友情は、人間として互いの特徴や個性を尊重し、互いに支え、高め合うことによって深まる平等で対等な関係であることを理解し、自分を取り囲む友だちとの友情をより一層大切にしようとする心情を育てる。	●友人からの誘いの電話を断ることができずに行きたくは、どんなことを考えてたでしょうか。 ◎先刻までのいらいらした気持ちがゆっくりと穏やかになっていったのは、どうしてでしょうか。	悩みや葛藤を経験しながらも互いに信頼し合える人間関係を築いていく上で大切にすることについて、自分の考えを深めている。
	P08	A-(1)自主、自律、自由と責任  十四歳の責任	自主、自律	日常生活において、自ら考え、判断し自分の自由な意志に基づいて決定し、それに対して責任を持つようとする意欲と態度を育てる。	●少年法について、どう思いますか。 ◎人間として考え続けなければならない責任とは、どのようなことでしょうか。 ●自分自身の責任について考えてみましょう。	人間として考え続けなければならない責任について、自分の考えを持っている。
	P22	A-(3)向上心、個性の伸長  僕たちのキャリアプランニング	自分を見つめる	自己を見つめ、他者との交流を通して高め合い、自己との対話を深めつつ、自分自身のよさや個性を見出し、いこうとする実践意欲と態度を育てる。	●それぞれの進路希望から、どんなことに気づきましたか。 ◎自分の進路を決めるには、どのようなことが大切なのでしょうか。 ●あなたの進路について考えてみましょう。	登場人物の多様な考えから、自己を見つめ、自分の将来について考えようとする意欲が高まっている。

2月	P166	D-(20)自然愛護 ガラスの地球を救え	自然との共生	人間は様々な意味で有限なものであることを深く認識し、自然の中で生かされていることを自覚する。それにより自然に対して謙虚に向き合い、共生してこうとする意識を養う。	●地球の危機を感じるの、どのようなことからでしょうか。私たちの身の周りから考えてみましょう。 ◎「むしろこれからが、人類のほんとうの“あけぼの”なのかもしれない」とは、どんなことでしょうか。 ●あなたが地球の未来のためにできることは、どんなことでしょうか。	人間が自然の中で生かされていることを謙虚に受け止め、自然環境を大切にすることの意義を理解し、現在、未来に向けた課題に取り組もうとする意欲が高まっている。
	P142	C-(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 ウズベキスタンの桜	日本人としての誇り	どのような境遇にあっても、日本人としての誇りを失うことなく国際貢献に努めた先人の生き方を知り、我が国の一員としての自覚と誇りを持って、国際社会において自らの役割と責任を果たそうとする心情を育む。	◎アノーラのおばあちゃんが、口ぐせになるほど日本人をほめたのはなぜでしょうか。 ●ウズベキスタンに送られた日本人が、もう一度桜が見たかったなあと、口々に言ったのはどうしてでしょうか。 ●公園などに千三百本の桜の苗木を植えたのは、どのような思いからでしょうか。	他国と日本との関わりについて考え、優れた伝統と文化を育んできた先人達の努力と精神をたどり、そのよさを理解し、日本人としての自覚を持って国を愛し、国際社会と向き合うことについての考えを深めている。
3月	P177	D-(22)よりよく生きる喜び 絶望からの生還	二重の障害を克服して	福島智が両目を失明した後両耳を失聴したことで不安や恐怖と戦いながらそれを克服していった生き方を通して、人間として生きることの喜びを見出そうとする意欲を育てる。	●智さんの日記を読んで、あなたはどのように思いますか。 ◎智さんが学問の世界を開くことができたのはどうしてでしょうか。 ●智さんの生き方から学んだことを話し合ってみましょう。	自分の弱さや醜さと向き合い、それを克服しようとする自己の強さと気高さに気付きよりよく生きようとする事のよさについて考えを持っている。
	P29	A-(4)希望と勇気、克己と強い意志 人工ガンをつくり出せ	試練に挑む	先人の感動的な生き方との出会いを通して、失敗や困難から乗り越え、希望を持ち、目標の実現に向けて努力し続けることを大切にすることを育む。	●周りの研究者たちから絶望視される中でも、厳しい体調をおして、実験を続けた勝三郎をどう思いますか。 ◎勝三郎が、地味な研究の道を選択し、命懸けで人工ガンの発生実験を続けられたのは、どうしてでしょうか。 ●あなたは勝三郎の生き方をどう思いますか。	目標に向けて、失敗や困難を乗り越える生き方について、自分の考えを深めている。